



『幸せを実感できる氷川町』を創造する 熊本地震からの復旧・復興と未来を拓く総括の年

平成29年度 一般会計予算

66億5,729万7千円

町民1人に使われるお金は543,453円

※一般会計予算額を平成29年3月31日現在の人口12,250人で割った額です。

限られた財源を重点的・効率的に配分

3月の定例議会で平成29年度の氷川町一般会計予算と各特別会計予算が可決されました。

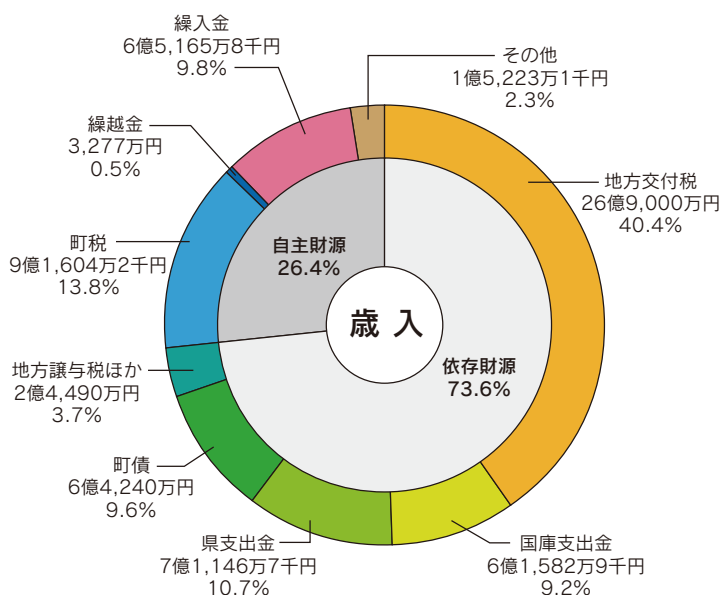
予算額は、一般会計予算が、66億5,729万7千円（対前年比7.1%増）、各特別会計予算の合計額が、45億7,651万9千円となっています。

今月は、その概要についてお知らせいたします。

今年度も引き続き、経費の節減や適正な事業選択など効率的な行政運営を進め、財政の健全化に努めていきます。町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

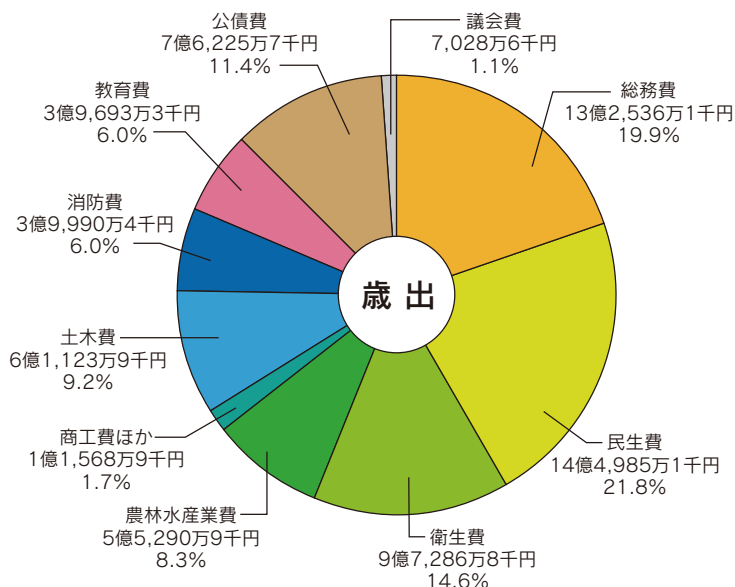
【歳入】

項 目	予算額 (千円)	構成比 (%)
自主財源		
町 税	916,042	13.8
繰越金	32,770	0.5
繰入金	651,658	9.8
そ の 他	152,231	2.3
計	1,752,701	26.4
依存財源		
地方交付税	2,690,000	40.4
国庫支出金	615,829	9.2
県 支 出 金	711,467	10.7
町 債	642,400	9.6
地方譲与税ほか	244,900	3.7
計	4,904,596	73.6
歳入合計	6,657,297	100.0



【歳出】

項 目	予算額 (千円)	構成比 (%)
議 会 費	70,286	1.1
総 務 費	1,325,361	19.9
民 生 費	1,449,851	21.8
衛 生 費	972,868	14.6
農林水産業費	552,909	8.3
商工費ほか	115,689	1.7
土 木 費	611,239	9.2
消 防 費	399,904	6.0
教 育 費	396,933	6.0
公 債 費	762,257	11.4
歳出合計	6,657,297	100.0



平成29年度一般会計予算に計上されたうち住民生活に関連のある主な事業

(単位:千円)

事業内容	予算額
住み良いまちづくり推進のため地区の防災活動や地区運営を支援する地区活性化総合交付金制度	21,338
安全安心な暮らしを支えるための交通安全施設、消防施設・資器材整備事業	8,976
総合振興計画地区別計画に基づき住民自らが主体的に行う地区のまちづくり活動の支援 (住民主役のまちづくり補助金)	6,500
町内への移住定住促進を図る空き家バンク促進補助金事業	6,000
少子高齢化社会に対応する活力ある社会を築くため、次代を担う子の誕生を祝福し、健やかな成長を願い、子育てを支援するすこやか赤ちゃん出産祝金支給事業	8,000
0歳から中学生までを対象に支給する児童手当	178,200
乳幼児から中学校終期までの医療費に対する助成(医療費無料化)	44,400
家庭から出されるごみの収集から処理費用(八代生活環境事務組合負担金含む)	224,108
住宅用新エネルギー(太陽光発電システムなど)の導入促進助成事業	1,725
熊本地震による損壊家屋の解体撤去事業	115,666
母子ともに安全な出産を迎えるための妊婦健診、乳幼児期の健全な発育、疾病の早期発見につながる乳幼児健診などの母子保健事業	12,170
高齢者の健康体操やレクリエーションを地区公民館で行う「いきいきサロン事業」	3,840
一人暮らし高齢者で調理が困難な世帯などに対する配食サービス事業	12,876
健診・保健指導事業の充実(住民健診、40歳、50歳、60歳を対象とした節目ドック等経費)	32,008
各種予防接種費用の助成による疾病予防対策の充実	31,689
農業経営の安定と産地体制の強化を支援するための農業元気づくり支援事業	3,583
畳表張替助成事業	1,500
地域の持つ多面的な機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動に対する支援を行う多面的機能支払交付金事業	57,825
住民の生活環境向上と町内産業の活性化を図るための住宅リフォーム等促進事業	42,000
町道・河川・橋りょう等改良改修、維持管理事業	211,543
小中学校の教育環境の充実を図るICT支援事業	5,690
小学生の宿泊通学体験事業	1,307
北海道大空町との人材育成派遣交流事業	2,920

【特別会計】

項目	予算額(千円)
国民健康保険	2,429,862
後期高齢者医療	159,070
介護保険	1,521,097
公共下水道事業	462,052
宅地開発事業	4,438

【用語の解説】

一般会計：町の行政運営の基本的な経費を計上している会計。

特別会計：特定の歳入・歳出を一般のものと区別して処理するための会計。主なものとして、国民健康保険特別会計や、介護保険特別会計などがあります。

自主財源：町税など、町が自主的に収入できる財源。平成29年度の歳入全体に占める割合は約26.4%。

依存財源：地方交付税や国庫支出金など、国・県から交付されるもの。平成29年度歳入全体に占める割合は約73.6%。

詳しい資料は、企画財政課にありますので、閲覧を希望される人は、お気軽にお申し出ください。

【お問い合わせ先】 氷川町役場 企画財政課 財政係 ☎ 52-5850(直通)